

## 1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

- ① 開かれた学校づくりをめざし、地域・保護者とともに協働できる学校にするために協議会を設置し、様々な視点からの意見や考えを交流し合いながら、地域コミュニティづくりを推進します。
  - ② 教育活動を学校評価に基点を置いたものとします。そのために、これまでの学校関係者評価をより充実させ、改善に努め、保護者や地域の方々の思いを反映した学校づくりを推進します。
  - ③ 学習支援をはじめとして、様々な教育活動に保護者や地域の方々の活動を継続・発展させ、「地域とともにつくる学校」の推進を図ります。
- ※ これまでの「学びの一体化」の成果を活かしつつ、小中一体となって保幼もまきこみながら、地域とともに子どもを育むことを目指します。

## 2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

### (1) 教育活動の実践事例

#### ①地域に学び、地域を愛し、地域に貢献する生徒の育成

##### クリーン大作戦（地域清掃）・花火大会清掃ボランティア

クリーン大作戦は「校区をきれいにすることで、地域を大切にする心やボランティア精神を養う。」「生徒が主体的に取り組むことにより、自己責任感を育てる。」「生徒・教師がともに校区に出て行くことで、地域を知り、つながりを深める。」ことを目的に毎年、**全校生徒が参加**し実施しています。本年度、公共施設は、幼稚園、保育園、北部児童館・市民センターの清掃を行いました。

花火大会清掃ボランティアは、生徒会本部役員が呼びかけ行っています

（約170名の生徒が参加）。清掃活動に参加することでボランティア活動の精神を養い、自分たちの街を美しくしていこうとする意識を培うとともに、地域に根ざした中学生の活動やリーダーシップについて、地域の方に認識してもらうことができました。

両取り組みとも、保護者・地域の皆様にたいへん良い評価をいただきました。



### 地区総合防災訓練・隣接幼稚園との合同避難訓練

地区総合防災訓練は、地域住民が一体となって行う総合防災訓練で、「自助」「共助」「公助」の理念の元に取り組みます。多くの住民が自主防災の意識を高め、参加者同士の交流によって人の輪が広がり、地区全体の自主防災体制が機能し、防災・減災に役立つことを目的に実施されました。

本年度は、教育課程内の活動として生徒が参加しました。生徒は最初のサイレンで地域の人たちと一緒に指定場所へ向かいます。途中で要援護者(老人や小さな子ども)を見かけたら、支援しながら避難所に向かいます。学校に到着し屋上へ避難する際も要援護者を支援しながら屋上へ誘導します。支援者に「一緒に上がりましょうか」「お困りじゃないですか」などと声をかける姿も見られました。また炊き出し訓練も行い、地域の方たちとともにアルファ米の炊き出しも行いました。なお、今年度は訓練のブース運営も一緒に行う取り組みを実施し、地域の一員としての意識をさらに高める契機としました。

本校と隣接する暁幼稚園との合同避難訓練は、「想定を超える大地震・大津波等の災害の備えについて意識を高める。」「災害発生時に生徒が、率先避難者・率先救助者たる資質を養う。」「地域と協力し、生徒・地域住民ともに生き延びるための方策を確立させる。」「本校が、地域の避難所としての機能を果たすための準備を進める。」ことを目的に実施しています。年2回(来年度は工事の関係で1回)、本校の津波を想定した避難訓練とともに実施し、園児の救出を助けます。園児と合流し、中学校の西側非常階段を使用し、屋上へ避難誘導をします。その際、園児の手を引いて誘導します。地区総合防災訓練の理念である「自助」「共助」「公助」を中学生が目指す素晴らしい取り組みであるとの評価を多くの方々からいただいています。

### 地区大運動会ボランティア・夏まつりボランティア

地区大うんどう会は、「まちづくり」の一環として、富洲原地域の一体感を育み深めるために開催されています。多くの地域の方々が参加され、ふれあい・交流の場となっています。その場に本年度は約150名の中学生が運営ボランティアとして参加し、地域の大人に混じって、①プログラム委員会②準備委員会③賞品係④バザー係⑤記録係の5つの係に分かれ活動しました。地域の方々からは、中学生の若い力が大変助かるとの声をたくさんいただきました。



夏まつりのボランティアには生徒会本部役員を中心に21名が参加予定でしたが、本年度は台風の接近により中止となり、別日に実施された抽選会に4名の生徒がボランティアとして参加しました。例年は、「地区行事に参加して、地域住民との交流を図り、富洲原地区住民の一員としての自覚を促す。」「店の運営、ゴミ管理、社明運動を通して地域の人との交流を持ち、ボランティア活動の精神を養う。」ことを目的に参加しています。例年の活動内容は、①千本引き（出店の運営）②ゴミ拾い（ゴミの分別・ゴミ回収およびその呼びかけ）③ペットボトルキャップの回収（運営本部席と千本引きブース）④社会を明るくする運動（ティッシュ配り等）ですが、今年度は千本引き（出店運営）のお手伝いを行いました。参加生徒は、これらの活動に意欲的に取り組んでいます。



## ②地域人材、外部講師、保護者を活用した教育活動等

### ホット集会での炊き出し

ホット集会は、以前行事として行われていたマラソン大会のあと、PTAの方々が、寒い中頑張って走った生徒たちのために、温かい豚汁を用意してくださり、食べたことが始まりです。今では、クリーン作戦・炊き出し訓練とタイアップし、校内・地域を掃除したあと、PTAの方々のお世話になり、豚汁をいただいています。2年生はアルファ米を準備し防災時の炊き出し訓練も兼ねて行いました。地域の自主防災隊の方々や消防署・警察署の方にもお越しいただき、アドバイスもいただきました。



### 歯科指導・合唱指導・企業連携授業・租税教室



本年度もたくさんの地域の方々や外部講師の方々にお越しいただき、授業をしていただくなどの教育活動を実施しました。

本校歯科医による歯科指導、外部講師による合唱指導、家庭科での企業連携授業、税務署の方による租税教室など多くの方々にお越しいただき、生きた授業を地域の方、外部講師とともに実践できたことは生徒にとって大きな財産となりました。

また例年、保育園児・幼稚園児・小学生・地域への合唱の披露を実施していますが、今年もそれに向けてソプラノ歌手の外部講師の指導を受け、生徒もその指導に応えるようより一層心に響く歌声を目指しました。

### 人権講演会

地区の人権協と連携した本年度は人権講演会で、「ありのままのわたしを生きるためには」という演題で、多様な性について、外部講師に講演をしていただきました。



多様な性について、外部講師に講演をしていただきました。LGBT等について理解を深めるとともに、部落差別問題や在日・韓国朝鮮人差別問題についても実体験を交えて話をさせていただきました。生徒が様々な問題に気付くことで、地域においてもその経験を活かして活動できる住民になるきっかけにすることができました。



#### ヘルスマイトの支援による調理実習

今年も富洲原地区ヘルスマイト（食生活改善推進員）の支援による調理実習をおこないました。友だちとの協働的な学びの場の中で、調理する楽しさを味わいながら、グループ内での自己有用感、達成感を醸成する学習機会になりました。

地域のヘルスマイトとの関わりの中で調理に関わる技能の習得を目指しつつ、ヘルスマイトには食育アドバイザーとして、生徒自らが健康を守る力をつけられるように指導していただきました。



#### 職場体験学習

2年生が富洲原地区を中心とした29事業所で、3日間職場体験学習を行いました。生徒が直接働く人と接し、実践的な知識や技術・技能に触れることで、学ぶことの意義や働くことの意義を理解していくことを目的に行いました。進路意識の未成熟や勤労観、職業観の未発達な部分を補い、主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲を養うために地域の力をお借りしました。



### ③校区の1保1幼1小1中という特性を生かした学びの一体化の活動

#### 保幼小中合同の音楽集会

本校3年生が小学校へ出向き、富洲原保育園・幼稚園の園児、そして富洲原小学校の全児童とともに、小学校講堂に集い、「音楽集会」を開催しています。コミュニティスクール委員のみなさんと保護者の方々にも観覧いただきました。

それぞれの合唱の発表の後、「世界がひとつになるまで」を全員で合唱しました。このような保



・幼・小・中が連携した取り組みを今後も継続・発展させていきたいと考えています。

- (2) コミュニティスクール（運営協議会）の取り組みによる効果  
昨年度、「四日市版コミュニティスクール」の委託を受け、地域・家庭・学校が一体となった学校づくりをより一層推進し



てきました。地域・保護者の方にも参観していただき、防災訓練の一環としてクリーン作戦・ホット集会を実施したり、3地区合同の「とみすはら大運動会」に多数の生徒がボランティアとして参加したりしました。また、地区の総合防災訓練にも多数の生徒が参加し、運営の一部に関わるなど、地域の行事にも積極的に参加し、充実した地域との関わりを行うことができました。地域とともにある学校という認識を深めることができました。

小中合わせて、年間6回のコミュニティスクール運営協議会を開催し、授業や音楽集会等の生徒たちの様子を参観していただきました。そして、その様子から、様々な角度からのご意見をいただき、教育活動に反映することができました。

保護者の皆様や地域の方々に生徒たちの様子を見ていただく機会が増え、直接言葉をかけていただいたり、コミュニティスクール運営会議等でいただいた生徒たちの良さを教師から伝えたりすることで、様々な方に認められているということを実感でき、生徒の自己有用感や自信につながっていくのではないかと思います。

また、小中合同で行っていくことで地域の子どもたちをどう育てていくかという視点での意見交換もできました。

### 3 今後に向けて

学校運営協議会において、次のようなご意見をいただきました。

- ・中学校の「進路情報をよくおしえてもらえるか」という調査項目で子どもと保護者に差があるのは、中学生は自分の将来が不安だが、保護者は楽観視しているのかもしれない。
- ・進路指導については、生き方やキャリアについて指導してもらっている。保護者も高校等の情報を知りたくなるので、調査項目の数値が多少低くても自信をもって指導してもらったらよい。
- ・読書をしない風潮は時代の流れだから悩みすぎてもダメだが、やはりスマホ、ゲーム、TVに使う時間が多すぎる。タブレットで勉強や読書をするから、と購入したが、YouTubeを見たり違うことにも使用している。児童館では最近高学年があまり来館しなくなった。Wi-Fiがないから、行事の時くらいしか顔を出さない。児童館でも幼児連れの保護者以外は本の貸し出しがほとんどない。
- ・小学校では休み時間に運動場で体を動かす児童が多く、小5の運動能力は男女とも全国平均を超えている。読書と運動を両立できる子どもが増えるといい。
- ・図書館ボランティアで保護者が読み聞かせをするのもいいが、子ども自身が読み聞かせをすると「受け身」から「主体的」な姿に変容していく。友だちや班、グループに好きな本を読む、という場があってもいい。図書館は唯一 Wi-Fi がなく、ネット社会の束縛から解放される。
- ・来年度から小学校では、英語やプログラミングが教科として本格的に指導が始まるため、月曜日・水曜日は6限授業清掃なし等工夫を考えている。英語は免許をもっている教師が教えるか、英語に堪能な教師と担任で教えることになる。外国人からは日本では6年間英語を学んでも英語を話せない、と言われているので、YEFを活用するなど実用の場をたくさん設定するとよい。
- ・学校や児童館の周りにゴミを放っていく人が多く困っている。近くに四日市けいりん場

の場外車券売り場があり、決まった人が車券や酒・ビール・日本酒の缶やタバコを捨てていく。児童館も休日に、周辺を荒らされることが増えてきたのでみかけたら教えてほしい。場合によっては、児童館に人がいないときは、門に鍵をかけて入れないようにしたり、使用禁止を明言することで注意をしやすくなる。

・最近、富洲原小では地区外から通う子が2割くらいを占めるようになってきた。地区行事等があるときに、センターだよりが届かないという課題がある。これからは、地区で何かするときには地区外の子をどう巻き込んでいくか、が課題である。地区大うんどう会でも、地区外の子のブースに100人くらいいる。

・お祭りについては、まずは小学1年生だけでも、参加しやすい環境を作っていってやりたい。

※コミュニティの委員さんの意見から、卒業式の来賓数の精選、呼称の省略、来賓祝辞の省略を行うことになった。

終わりに…

- ・ 今後も、四日市版コミュニティスクール推進に向けての取り組みを検討し、様々な視点からの意見や考えを交流し合いながら、地域コミュニティづくりを推進していきます。
- ・ コミュニティスクール推進のために、保護者の方々だけでなく地域の方々にも、様々な情報を適切に発信していく必要があります。学校ホームページでの情報発信をはじめ、地域に情報発信をしていきます。
- ・ これからも、地域の人・場所を活用させていただきながら、目指す生徒像に向かって、地域とともに取り組んでいきたいと考えています。

## 令和元年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立 富洲原中学校

委員長 野村 幸廣

校長 新田 英生

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回運営協議会 (富洲原中学校)	I 校長挨拶及び委嘱状手交 II 議事 (1) 委員長・副委員長の互選 (2) 「学校づくりビジョン」について 各担当より説明・承認
6	第2回運営協議会 (富洲原小学校)	I 授業参観 (小学校) II 小中学校の現状報告 III 意見交流・情報交換
7	第3回運営協議会 (富洲原中学校)	I 授業参観 (中学校) II 小中学校の現状報告 III 意見交流・情報交換
8		
9	第4回運営協議会 (富洲原小学校)	I 小学校創立143周年記念式典 臨席 II 小中学校の現状報告 ・全国学力学習状況調査及びNRTの結果に基づく自校の状況 分析について ・全国体力・運動能力、運動習慣 等調査結果について III 意見交流・情報交換
10		
11	第5回運営協議会 (富洲原小学校)	I 音楽集会参観 II 小中学校の現状報告 III 意見交流・情報交換
12		
1		小中学校授業参観
2	第6回運営協議会 (富洲原中学校)	I 報告・協議 (1) 「教育活動に関するアンケート」等の報告 (2) 「学校関係者評価」について (3) 意見交流・情報交換
3		